

第5次香芝市総合計画の政策に沿って、今年度に行う予定の新規事業や主要事業を紹介します。

新 ……新規事業

安全・安心

まちと人の安全・安心のために。

- 防災行政無線整備事業 1,300万円 **新**
Jアラート用アンテナ整備事業 310万円

災害時に、市民の皆さまへいち早く正確な情報を伝える防災行政無線とJアラート用アンテナの整備を進めます。



- 防災用品備蓄事業 1,898万円

災害に備えた食糧などの備蓄品を整備・補充します。

- 住宅耐震化支援事業 525万円

既存木造住宅耐震診断事業及び既存木造住宅耐震改修工事補助事業等の予算枠を拡大し、地震に強いまちづくりに取り組みます。

本市の財政状況は、健全化に向け着実に改善していますが、健全化判断比率は依然として全国平均よりも高い水準で推移しており、これら数値の将来的な上振れには注意する必要があります。

このような中、令和6年度予算につきましては、「第5次香芝市総合計画」に掲げる施策の推進をはじめ、福祉や教育、暮らしの安全・安心といった市民生活に必要なサービスの充実や、防災・減災など将来に備えた取組に加え、香芝市スポーツ公園のプール造成事業や公共施設の更新事業など、大規模な公共工事についても積極的に取り組むべく、編成しました。

今後におきましても、香芝市のさらなる発展、そして、まちの将来像『笑顔をもっと 元気をずっと ~誰もが輝く多彩なまち カラフルかしば~』の実現に向け、ポストコロナの時流を捉えつつ、引き続き子育て・教育分野を中心に、市政運営に全力で取り組んでまいります。

香芝市長 福岡憲宏

自然・環境・都市基盤

自然と調和した快適で便利な暮らしのために。

- 地籍調査事業 838万円 **新**

固定資産の適正化、大規模災害時の迅速な復旧に役立つことから、「第7次国土調査事業十箇年計画」の方針を踏まえ、地籍調査に取り組みます。

- 香芝市スポーツ公園整備事業(プール整備)
23億2,650万円

香芝市スポーツ公園整備事業の一環として、プール施設の整備を進めます(令和7年12月末完成予定)。



行政経営

スマートでスリムな行政運営の確立のために。

- 書かない窓口事業 5,887万円 **新**

行政DX化の一環として、申請書作成の補助などが可能な「書かない窓口システム」を導入し、市役所窓口における利便性の向上を図ります。

- 第5次香芝市総合計画
中期基本計画策定事業 399万円 **新**

総合計画に掲げるまちの将来像「笑顔をもっと 元気をずっと~誰もが輝く多彩なまち カラフルかしば~」の実現に向け、総合計画の折り返し期間を含む中期基本計画の策定に着手します。

SDGs (Sustainable Development Goals)

SDGsとは、国連で採択された全世界共通の17の目標のことです。全世界で「経済・社会・環境」をめぐる課題に取り組み、誰一人取り残さず、持続可能な社会の実現を目指そうというものです。

本市でもその考え方を取り入れ、本市の最上位計画である「第5次総合計画」の各施策を推進することで、同時にSDGsの17の目標にも貢献していこうと考えています。



ロゴマーク